



創造・参加・実践

West・Bus News



西日本旅客鉄道労働組合
西日本 JR バス地方本部
〒530-0012
大阪市北区芝田2丁目1番18号西阪急ビル8F
TEL (NTT)06-6373-0315 (JR)071-4585
e-mail shu@jv-uimg.jp
発行責任者 矢田 尊弘
編集責任者 藤原 尊洋

「2023年安全を誓う新春の集い」を開催！

2023年を迎え、西バス地方本部は1月17日(火)12時30分からTKPガーデンシティ大阪リバーサイドホテルにて「支部・分会代表者会議」新春セミナー、「共済担当者会議」2023年安全を誓う新春の集い」が開催されました。

今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、感染予防対策をしながら、縮小開催となりました。

また、「2023年安全を誓う新春の集い」の来賓として、JR連合より森安政策局長、中央本部から白壁副執行委員長、川端総務・財政・政策部長、西日本ジェイアールバスサービス労働組合から岡村執行委員長、明治安田生命より宮本法人営業部長、近畿労働金庫から稲垣梅田支店営業部門店長代理、竹本梅田支店営業部門、会社からは、北野代表取締役社長、森下常務取締役大阪ベイエリア誘客室長、本田総務部長、岩村総務部担当部長、堀越勤労厚生課課員にお越し頂き、前畑書記長が司会を務め進行されました。

先ず主催者を代表して、矢田執行委員長より①安全について「2023年安全計画」の取り組みを進めると同時に「A：当たり前」をB：馬鹿にせずC：ちゃんとする」のABC運動を推進する。②2023年春闘について、3年にも及ぶコロナ禍の影響で生活は激変した。今後は反転攻勢に向けて精一杯の取り組みを実施すると同時に今まで無くしたものは必ず取り返さなければならぬ。③政策について、コロナ禍の経験により政治の必要性を身に染みて感じた期間だった。会社は直接、国土交通省や関係省庁等への交渉はできないが、労働組合はできる。4月に予定されている統一地方選挙の完全勝利に向けて全力で取り組んでいこうと、3点について挨拶がされました。

次にJR西労組中央本部の白壁副執行委員長より、日頃からJR西労組を最前線で支えて頂いていることに感謝を申し上げると同時に大雪による輸送も無事に完遂していただいたことに感謝を申し上げる。安全については、今年安全考計計画の最終年度となる。今回の計画も働く者の意見を反映していかなければならない。2023年春闘については、JR連合の春闘方針が出て西労組としても決めていかなければならない。これまでコロナ禍の影響と物価高もあり生活は激変して今後JR産業界はどうなっていくのか不安もある中、夢や希望が持てる春闘にしていきたい。また、コロナ禍で活動が制限されていたが、今後は労働組合らしく外に出て活動していきたいとの挨拶を頂きました。



JR 連合 森安局長



JR 西労組中央本部 白壁副執行委員長

次に明治安田生命より宮本法人営業部長から、普段から家族支援共済への加入促進の取り組みへの感謝とJR西労組だからこそできる家族支援共済のしくみについてあいさつがされたあと、近畿労働金庫の稲垣梅田支店長代理より新たな労働金庫の取り組みであるライフエールの商品説明がされました。

最後に西日本ジェイアールバス(株)北野代表取締役社長より、長期間にわたり厳しい状況の中、自らの感染拡大防止に努めていたが、日々の業務に尽力いただいていること、年末年始輸送を大きな事故もなく無事に完遂したことに加え柔軟な続行便対応にも協力いただいたことに、感謝を致します。

昨年末を振り返りますと、名古屋高速道路での横転炎上事故や、静岡県の大規模バス横転事故など死者が出るような大きな事故が複数発生し、バスの安全性に対して世の中から大きな注目を浴びることとなりました。当社においても、輸送事業の根幹である「安全」の確保のため、「自らの健康管理に努めながら、改めて安全最優先の意識の徹底をお願いすると同時に新型コロナウイルス感染症の再拡大により、当初予定していた通りに需要が回復とはなりませんでしたが、その後のご利用状況は緩やかに回復しては来ましたが、回復しており、ようやく長いトンネルの出口に差し掛かり光が差し込んだ状況だと言えます。しかしながら、感染者数の増加とともに世の中の人は自主的に外出を控えるなど、当社にとってはまだまだ厳しい状況が続いていることには変わりありませんが、世の中の経済活動の回復にあわせ、当社としても反転攻勢に出るべく、安全確保を最優先としながら、需要を最大限取り込むため、効率的な続行便対応に加え、多様な商品設定やイールドマネジメントなど、積極的な販売施策を進め、これまで長く続いた厳しい状況を耐え忍んできたが、本年は、うめきた新駅の開業や2025年大阪関西万博開催に向けた工事輸送が始まるだけでなく、北陸新幹線教員開業を目前に控えた年でもあります。西日本ジェイアールバスが復活、そして一気に飛躍する年となるよう、この「安全を誓う新春の集い」を契機に再度安全最優先の決意を新たに、労使一体となって更に頑張っていきたいとの挨拶がされました。



挨拶とセミナーの講義を受ける会場の様子



北野代表取締役社長



矢田執行委員長



岡崎 代表取締役



オンライン
研修システムを開設

家計の支出を
見直そう!!

JR 西労組のHPで
画像をクリック

「新春セミナー」開催される！

今年もライフプランセミナーとしてFPコンサルティングの岡崎氏による「老後に向けた資産形成」についてセミナーを開催いたしました。講義の中ではセカンドライフ、サードライフへ向け基礎年金、厚生年金のしくみ、介護保険制度、岸田総理の資産増計画の発言を受け、貯蓄から投資への時代、確定拠出年金(DIC)やNISAを活用し非課税の効果でセカンドライフへの資産運用などわかりやすく講義をいただきました。また、顧問FPとして無料マネー相談を受けられます。EcoやNISA、貯蓄や自分に合った生命保険の契約内容など様々な運用のあり方などをJR西労組のホームページよりオンラインでの相談が可能です。ぜひ活用ください。